

千歳市からのおねがい

車道や歩道への雪だしはやめましょう



除雪前に、施設帯や民地の雪を道路に出すと、除雪する雪の量が多くなり、交差点の雪山が高くなるなど、まわりの方の迷惑になります。また、除雪後の雪だしは道路が凹凸になり車や歩行者の通行の妨げになりますので絶対にやめましょう。

路上駐車はやめましょう



路上に車が駐車されていると、除雪することができず作業を中断するため、除雪時間が長くなります。自分1人くらいという気持ちがあまわりの迷惑となりますので、路上駐車は絶対にやめましょう。

間口の雪処理にご協力をおねがいします

大型の機械で除雪を行うため、各家庭の出入り口には、雪が残ってしまいます。市民のみなさまのご協力をお願いします。



施設帯の雪の堆積にご理解とご協力をお願いします

生活道路の施設帯は、道路の雪を堆積する場所です。



ニュースレターに関するお問い合わせ先



千歳市役所建設部道路管理課 TEL:24-3131
千歳市環境整備事業協同組合 TEL:24-1377

除排雪に関する情報



千歳市LINE公式アカウントで除雪情報を提供いたします。

除雪車の位置情報が確認できるようになりました。

URL https://www.chitose-josetsu.jp/josetsugps/imadoko/top_chitose/



※画像はイメージです

千歳 除雪に関する ワークショップ便り

2024年号

発行:令和6年

11月

作成:千歳市

道路管理課

「除雪地域懇談会」を開催しました!



懇談会の目的は?

地域のみなさんや除雪業者、市が協力し合い、より良い冬の生活環境を目指すため、ワークショップ形式により話し合いを行い、地域における「除排雪の課題」や「新しい提案」を基に除雪マップを作成し、今後の除雪作業の参考にすることを目的としています。

どんな内容の懇談会になったの?

千歳市の気象状況や除雪体制、除雪方法を基に、各町内会の地図に、実際に生活する上での地域の課題点や良かった点を話し合い、それらの情報を地図にまとめました。

懇談会の結果をどう活用するの?

作成した除雪マップを地域のみなさん、除雪業者、市の三者で情報共有するとともに、今後の除雪作業の参考とすることで、地域における生活環境の向上を目指します。なお、除雪マップについては、除雪従事者の交代に伴う引継ぎの際などに利用していきます。



「千歳市 除雪地域懇談会(北新ブロック、中心街・千歳ブロック)」

開催日時: 令和6年 5月22日(水)
18時30分 ~ 20時30分

会場: 千歳市福祉センター402号室

出席者: 地域の皆さん 14名
千歳市職員 10名
千歳市環境整備事業協同組合 7名
除雪ブロック担当責任者 2名

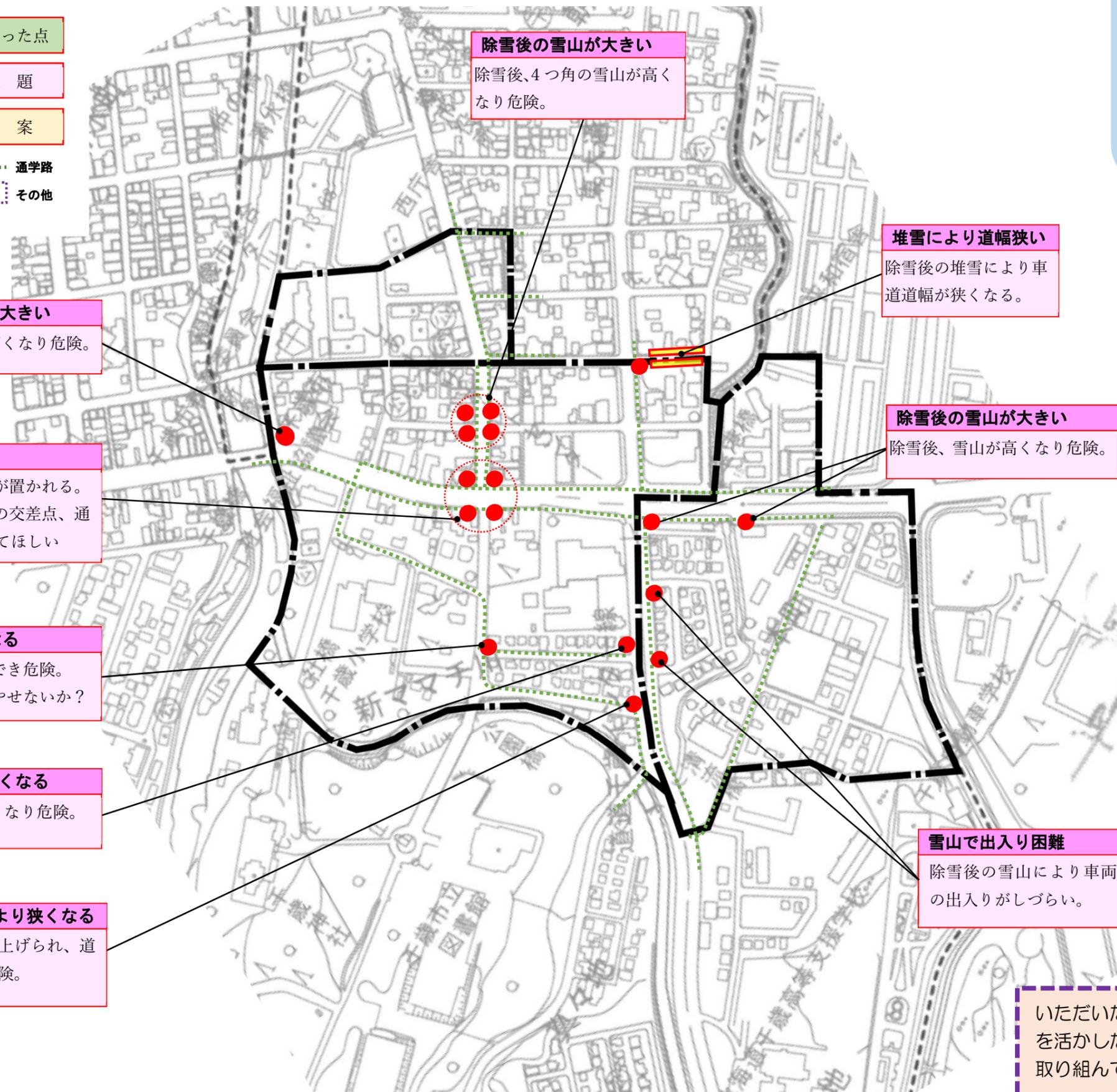
※1 ワークショップとは
いろいろな立場、考え方の人がひとつの作業の共通体験を通じて意見を交換し、その意見を「共有する、認める、理解する」ことを通じて、問題や課題への対応の方向性を見出す「体験・参加型」の会議などのことをいいます。

できあがった町内マップは裏面へ
(裏面の地図を参照)



東雲町 1丁目町内会・本町自治会町内会・本町南自治会町内会 除雪マップ

- 凡 例
- 交差点の雪山
 - ゴミステーション
 - マンホール
 - 堆雪、雪山
 - ザクザク路面
 - ツルツル路面
 - 公園
 - 空地
 - 良かった点
 - 課題
 - 提案
 - 通学路
 - その他



除雪後の雪山が大きい
除雪後、雪山が高くなり危険。

交差点角に雪山
除雪時、4つ角の雪が置かれる。
国道 36 号と川南通の交差点、通学路の雪山処理をしてほしい

雪山が高くなる
大きな雪山ができ危険。
排雪回数を増やせないか？

雪山が高くなる
雪山が高くなり危険。

角の雪山により狭くなる
角に雪が積み上げられ、道が狭くなり危険。

除雪後の雪山が大きい
除雪後、4つ角の雪山が高くなり危険。

堆雪により道幅狭い
除雪後の堆雪により車道道幅が狭くなる。

除雪後の雪山が大きい
除雪後、雪山が高くなり危険。

雪山で出入り困難
除雪後の雪山により車両の出入りがしづらい。

東雲町1丁目町内会
・本町自治会町内会
・本町南自治会町内会 の主な課題

- 交差点の雪山、見通しが悪い
- 通学路の除雪



今後の千歳市の取り組み

- 交差点の見通しの確保
除雪作業時から雪山の高さを抑えるよう実施し、必要に応じて2次作業を行うことにより見通しの確保に努め、交通の円滑化と安全性の向上を図ります。特に、幹線道路と生活道路の交差点付近では、生活道路側から見て、右側の雪山を低くするよう努めます。
- 通学路である歩道通行の確保
歩道が雪山などにより通行できなくなると、歩行者は除雪している車道を通行しなければならないことから、交差点の見通し確保と合わせ、特に、通学路である主要歩道の通行を確保するように努めます。

いただいたご意見や提案を参考に、今後も地域力を活かした雪対策を進め、冬季の生活環境向上に取り組んでいきます。